

線の関係者を対象に開催されました。今後は、これらの区間の早期着工と、まだ基本計画区間となつている象潟ICから酒田みなとICまでの事業決定に向け、関係団体と一体となつて実現に向けての要望活動を推進していきます。



◇にかほ市観光開発

8月10日、象潟浦観光開発公社の臨時株主総会を開催し、定款の改正を行いました。商号・会社名を「にかほ市観光開発」に改め、会計年度を10月1日から翌年の9月30日までに改正し、会社の安定経営を図るための戦略ができるような目的等の改正を行つていきます。

また、飯尾善紀議員が監査役に、市助役が取締役に選任されました。引き続き開催された取締役会で助役が取締役副社長に選任され就任しました。

◇夏季観光の入り込み状況

7月は、近年にない長雨と大雨の影響で、県外からの観光客の入り込みが例年より少ない状況でしたが、イベントは予定どおりで開催されています。8月に入つてからは、好天に恵まれ、赤石浜海水浴場の9年ぶりの再開や観光協会による「夏まつり三夜ものがり」の開催など、市として初めての夏季の観光イベントは大いに賑わいを見せました。

夏まつり三夜ものがりでは、初日の「にかほ夏まつり2006」に1万5千人、2日目の「湾頭まつり」に8千人、最終日の「日本海花火フェスティバルin象潟」に5万7千人の合計延べ8万人の出入となりました。



平成17年度にかほ市各会計決算を認定

平成17年度各会計決算が認定されました。各会計決算額は次のとおりです。

一般会計の歳入歳出の内訳は、次のとおりです。

項目	決算額(円)	率(%)
市税	1,201,839,315	14.6
地方譲与税等	448,542,720	5.5
地方交付税	1,574,145,000	19.2
国庫支出金	581,112,505	7.1
県支出金	781,626,947	9.5
市債	1,680,500,000	20.5
その他	1,935,524,949	23.6
合計	8,203,291,436	100.0

(単位:円)

項目	歳入計	歳出計	実質収支額
国民健康保険事業勘定	1,865,424,661	1,458,319,389	407,105,272
国民健康保険施設勘定	200,162,057	182,914,533	17,247,524
老人保健	1,761,156,354	1,786,784,446	△25,628,092
観光施設整備	11,727	0	11,727
簡易水道事業	37,561,487	31,392,634	6,168,853
公共下水道事業	1,661,821,417	1,581,295,212	72,876,205
農業集落排水事業	817,270,445	804,984,911	12,285,534

《各特別会計》

【歳入】

項目	決算額(円)	率(%)
議会費	110,453,186	1.4
総務費	1,867,009,649	23.7
民生費	1,473,362,624	18.7
衛生費	648,998,131	8.2
労働費	12,881,842	0.2
農林水産費	499,526,530	6.3
商工費	161,800,640	2.1
土木費	760,057,672	9.6
消防費	353,153,568	4.5
教育費	879,257,425	11.2
災害復旧費	3,141,777	-
公債費	1,110,266,766	14.1
合計	7,879,909,810	100.0

【歳出】

項目	収入	支出	
ガス事業	収益的	222,316,265	219,673,477
	資本的	350,256,641	260,434,619
水道事業	収益的	241,799,897	202,267,755
	資本的	266,304,711	417,995,308

(単位:円)

※平成17年10月1日からの決算額です。

皇太子さま

鳥海山、獅子ヶ鼻湿原を視察

皇太子さまが9月12日から14日までの3日間秋田県を訪れ、13日に鳥海山を登山され、14日には本市の中島台レクリエーションの森にある獅子ヶ鼻湿原(国指定天然記念物)を視察されました。



▲鳥海山の七高山山頂で青木次長(手前)の説明を受ける皇太子さま。後ろは寺田知事(写真=秋田県政記者会の代表撮影による)



▶皇太子さまが視察された獅子ヶ鼻湿原のコケ群落

皇太子さまは、秋田県入りされた翌日の13日、鳥海山に登られました。午前7時過ぎに案内役の寺田典城・秋田県知事、青木満・県農林水産部次長らとともに由利本荘市の蔵川登山口(5合目)をこ出発。七高山山頂(2230m)まで登られた後、にかほ市の象潟口の方に下山され、午後4時過ぎに5合目の鉢立に到着されました。

鉢立山荘で休憩された後、横山忠長・にかほ市長が出迎え、鉢立ビジターセンターに先導。皇太子さまは、展示されている鳥海山に生息する動物のはく製や鳥海山の風景写真などを熱心にご覧になられたようです。

14日は、午前9時55分に中島台レクリエーションの森にご到着。田中二三男・同管理人が管理棟に先導し、そこで一時休憩された後、獅子ヶ鼻湿原のコケ群落観察地に向かわれました。

案内は、前日からの寺田知事、青木次長に加え齋藤一樹・にかほ市教育委員会文化財保護課長補佐が行いました。

齋藤補佐によると、獅子ヶ鼻湿原にいく途中、説明を受けたブナの奇形木やギンリョウソウ

などの珍しい植物を「これは面白いですね」と熱心にカメラに収められていたそうです。

コケ群落観察地では、「ヒラウロコゴケやハンデルソロイゴケなどの珍しいコケが丸く成長することから鳥海マリモの愛称で有名になり、年間3万2千人以上の観光客が訪れています」と説明すると、「そんなにたくさんの方が訪れているのですか」と驚かれたとか。

また、「この豊富な水が稲作に生かされているのですか」と尋ねられ、「水は豊富ですが、水が冷たくて水量が少なかつたため、昭和の初めに地元の人々が苦心して温水路を作つて克服しています」と説明したところ、「たいへん関心を示されたところ」と。

約1時間半の散策を終えると、「たいへん興味深いところでした」と感想を述べられたそうです。

皇太子さまは再び管理棟で休憩された後、同レクリエーションの森を訪れていた方々に手を振りながら、午前11時35分に次の視察地に向かわれました。